学校番号	1205

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　日本史探究」　（第一学習社）						
副教材等	担当者作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、日本の歴史について地理的・時代的な背景を知るだけでなく、同時代に生きた人々の立場に立って、理解する活動を行います。
・授業は教科書とプリントで行いますが、板書を書き写すだけでなく、先生の話をメモしたり、自らの考えを表現したりしましょう。
・資料を集めて分析し、発表する調べ学習も行います。積極的に活動しましょう。
・授業中のプリントやレポートなどの提出物をしっかり出しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・日本の歴史について、基本的な事柄を世界の歴史と関連づけながら総合的に捉えて理解する。
・さまざまな資料から歴史に関する情報を調べ、まとめる技能を身につける。
【思考，判断，表現】
・歴史的な事象の意義や特色を考察する。
・調べたり考えたりしたことをレポートや発表によって表現する。
【学びに向かう力，人間性等】
・よりよい社会の実現を視野に課題を探究しようとする態度を養う。
・歴史的なことに根差す諸問題に関心を持ち、主体的に知ろうとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の歴史に関する基本的な事柄について、世界の歴史と関連づけながら理解している。また、さまざまな資料から、歴史に関するさまざまな情報を調べ、まとめる技能を身につけている。	日本の歴史の展開に関わる事象の意義や特色・課題を時期や推移などに着目して考察することができる。また、それらの結果をレポート・発表などにより適切に表現する力を身につけている。	日本の歴史の展開に関わる事象について、主体的に追究しようとする態度を身につけている。また、日本の歴史に対する関心を持ち、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章原始・古代の日本と東アジア	第1節　日本文化の黎明 第2節　ヤマト政権と律令国家の形成	a:国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程などをもとに、原始から古代の政治や文化の特色を理解する。 b:原始・古代の様々な歴史資料から情報を収集し、原始社会や古代の特色について多面的・多角的に考察し、表現する。 c:資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について考察し、追究する活動に主体的に取り組む。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
	第2章　中世の日本と世界	第3節　律令国家の変容 第1節　中世への転換 第2節　鎌倉幕府の展開	a:貴族政治の変容と武士の政治進出、武家社会の成立と展開などをもとに、古代から中世への時代の展開と武家政治の成立・展開について理解する。 b:古代から中世に至る権力の主体の変化や、公武関係の変化に着目し、歴史的事象の意味や関係性などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:資料を通して読み取れる情報から、古代から中世に至る時代の特色について考察し、追究する活動に主体的に取り組む。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート

2学期	第2章　中世の日本と世界／第3章　近世の日	第3節　室町幕府の展開 第1節　近世への転換 第2節　幕藩体制の確立 第3節　幕藩体制の展開 第4節　社会の変化と幕府の対応	a:国内の政治・経済体制や外交関係の変化に着目し、中世から近世への時代の転換や、幕藩体制の特色・変容について理解する。 b:時代の転換に着目して、近世の政治や、社会や文化の特色や変容について多面的・多角的に考察し、表現する。 c:　資料を通して読み取れる情報から、中世から近世に至る時代の特色について考察し、追究する活動に主体的に取り組む。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
	第4章　近現代の地域・日本と世界	第1節　近代への転換 第2節　近代国家の形成 第3節　国際関係の推移と近代産業の発展 第4節　第一次世界大戦と日本	a:幕藩体制の崩壊と新政権の成立、立憲体制への移行、近代の文化や社会の特色などについて理解する。 b:時代の転換に着目して、日本が近代国家へと移行する過程や、戦争とその影響などについて多面的・多角的に考察し、表現する。 c:　資料を通して読み取れる情報から、近世から近代に至る時代の特色について考察し、追究する活動に主体的に取り組む。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート
3学期	第4章　近現代の地域・日本と世界／第5章　現代の日	第5節　軍部の台頭と戦争の長期化 第6節　日本の再建 第7節　経済の発展 第8節　経済大国とグローバル化	a:第二次世界大戦前後の政治や社会、戦後の国際関係や高度経済成長期の国民生活の変化などについて理解する。 b:アジア諸国との関係や、政治・経済体制の変化などに着目して、第二次世界大戦やその後の国際関係などについて多面的・多角的に考察し、表現する。 c:　資料を通して読み取れる情報から、近代から現代に至る時代の特色について考察し、追究する活動に主体的に取り組む。	定期考査	定期考査 提出物	提出物 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度